



J R 連 合 N E W S

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2025 年 度

N o . 3 2

2025 年 10 月 15 日

日本鉄道労働組合連合会

地域活性化ボランティア活動（山梨県早川町）

単組からの参加者を含む 17 名で保地区の皆さんと郷役で協働

9 月 27 日～28 日、J R 連合は 2008 年から交流のある、山梨県早川町での地域ボランティア活動を実施した。今回は、単組を含めた 17 名が参加し、前回に続き、食事や飲料の手配や熱中症対策など、事前の準備を含め早川町役場と連携して実施した。



用水路周辺の整備を行う参加者



深沢 肇 早川町長

初日には、昨年 11 月に早川町長に就任した深沢肇氏にお越しいただき、「地域の皆さんとの交流をこれまで続けてきた J R 連合の皆さんに改めて感謝申し上げる。リニアの建設などもあるなか、これまでの信頼関係のもと、引き続きお力添えをいただきたい」と感謝と連帯のあいさつを受けた。

その後、参加者全員で集落の山側を囲む獣害防止柵周辺の草刈りや柵に絡みついたツル取りなどを行った。2 日目は、用水路周辺の整備、耕作放棄地の整備、公民館近辺の環境整備など、この日も草刈りを中心に活動した。両日とも天候に恵まれ、大きなトラブルもなく終わることができた。

作業終了後は、地元保地区の皆様との昼食懇談会も実施し、今回の活動を振り返りながら話が弾み、ますます交流が深まった。



J R 連合は、J R 産業が社会の支えがあって成り立っていることを今一度認識し、今後も地域社会に必要な存在であり続けるために、引き続き「J R 連合ビジョン」で掲げるとおり、社会とつながり、地域とつながり、他産業・労働組合の仲間とつながっていく。